

相次ぐ脱線事故！

あおなみ線・新幹線浜松工場

テレビや新聞は、10月23日午前5時半ごろ、名古屋臨海高速鉄道・あおなみ線で、4両編成の列車が脱線したと報道しました。詳細は不明ですが、原因は車輪にかけていた木製車輪止めを外さずに走行したためとしています。



また同日17時55分頃、浜松工場の引込線で新幹線700系試作車が走行中脱線し、踏切を4時間塞ぐという事故も発生しました。16両編成のうち2両2台車の車輪が脱輪し脱線したと報道されています。

私たちは、この二つの重大な事故を重く受け止め、再発防止のために会社に申し入れを行い、あらためて安全確立に向けた労働組合としての責任を全うしなければならないと考えています。あおなみ線には、JR東海からの出向者や専任社員が多く働いています。したがって、JR東海は、事故に対する原因究明や対策に責任を持つべきです。そして、出向先の安全設備や労働条件の改善をも含めて労働組合と協議すべきです。責任追及のみを優先させることがあってはなりません。真の安全確立に向け闘いましょう。



**責任追及と懲罰では安全は守れない！
真の安全確立のために労使協議を開催せよ！**